

INPIT滋賀県知財総合支援窓口

支援事例紹介

Case1



Case2



Case4



Case3



Case6



Case5



コラム

知財お役立ち情報



受託機関：一般社団法人 滋賀県発明協会

[2026年発行]

知財総合支援窓口は、悩める中小

支援体制

相談無料

秘密厳守



ご相談の流れ

STEP1



まずはお電話ください!
相談を希望される方は、あらかじめお電話をお願いします。

STEP2



支援担当者にご相談にお答えします。

- ・窓口での支援
- ・状況に応じた訪問支援

STEP3



必要に応じて知財専門家等が支援を行います。

- ・専門家相談会での支援
- ・訪問支援（相談者様が中小企業等の場合のみ）
- ・中小企業支援機関と連携した支援

STEP4



フォローアップ支援を行います。
ご相談後も新たな知財ニーズの発生や知財経営のステップアップに向けたフォローアップ支援を行います。

ご相談の窓口／INPIT 滋賀県知財総合支援窓口

■ 開設時間

毎週月曜日～金曜日（祝祭日、年末年始を除く）

8:30～17:15

TEL 077-558-3443

知財 滋賀

検索

URL <https://chizai-portal.inpit.go.jp/madoguchi/shiga/>

企業の相談室です。



知的財産権の種類

知的創作物についての権利等

特許権 (特許法)	○「発明」を保護 ○出願から20年 (一部25年に延長)
実用新案権 (実用新案法)	○物品の形状等の考案を保護 ○出願から10年
意匠権 (意匠法)	○物品、建築物、画像のデザインを保護 ○出願から25年
著作権 (著作権法)	○文芸、学術、美術、音楽、 プログラム等の精神的作品を保護 ○死後70年(団体名義は公表後70年、 映画は公表後70年)
回路配置利用権 (半導体集積回路の 回路配置に関する法律)	○半導体集積回路の回路配置の 利用を保護 ○登録から10年
育成者権 (種苗法)	○植物の新品種を保護 ○登録から25年(樹木30年)
(技術上、営業上の情報)	
営業秘密 (不正競争防止法)	○ノウハウや顧客リストの 盗用など不正競争行為を規制

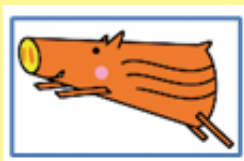
営業上の標識についての権利等

商標権 (商標法)	○商品・サービスに使用するマークを保護 ○登録から10年(更新あり)
商号 (商法)	○商号を保護
商品等表示 (不正競争防止法)	○周知・著名な商標等の不正使用を規制
地理的表示(GI) (特定農林水産物の 名称の保護に関する法律)	○品質、社会的評価その他の確立した 特性が産地と結びついている産品 の名称を保護
地理的表示(GI) (酒税の保全及び 酒類業組合等に関する法律)	

産業財産権
(特許権、実用新案権、意匠権、商標権)
II
特許庁所管

支援事例 / 知財別・専門家活用・支援機関の連携

NO	企業名	知的財産				専門家			連携機関	
		特許・実用新案	意匠	商標	営業秘密	弁理士	弁護士	その他	商工会・商工会議所	その他
Case 1	One Line Art	○		○		○		○		○
Case 2	有限会社有平化成工業所	○		○		○				
Case 3	株式会社麻絲商会			○		○	○			○
Case 4	有限会社西川技建工業		○	○		○			○	
Case 5	株式会社彩食美			○		○				
Case 6	大塚産業マテリアル株式会社	○			○	○		○		



One Line Art

事業・商品内容

- 「グリッド脳トレ」：子どもからシニアまで楽しめるお絵描き脳トレ。マス目を塗りつぶすだけで、だれにでも絵や模様が自然に生まれ、子どもの発想力や創造力を育み、シニアには認知症予防への効果も期待されます。
- キャクター「いぶりんぼー」：滋賀県米原市・伊吹山をモチーフにしたキャラクター。

背景

- 造形作家として活動され、お母さんの認知症対策として「グリッド脳トレ」を考案され、知財の保護の相談がありました。

支援内容

- 専門家(弁理士)を活用して「グリッド脳トレ」の特許出願や、「グリッド脳トレ」と「いぶりんぼー」の商標出願の支援を行い、登録できました。
- 「脳トレ」教材の本格的な事業展開に向け、専門家(中小企業診断士)を活用して、米原市補助金(米原市創業・新事業創出支援事業)に採択されて「脳トレ」教材による講習会の実施、講座資料としての書籍の販売に向けての支援を行いました。
- またキャラクターグッズ(地域の伝説に登場するイノシシをモチーフ)「いぶりんぼー」の販売促進についても専門家を活用して支援を行いました。

成果

- 脳トレ事業の特許、商標の権利化とキャラクター関連商標の権利化。
- いぶりんぼーキャラクターグッズ(Tシャツ、サコッシュ、缶バッジなど)の上市。

相談者からの声

グリッド脳トレの特許取得を実現できたことは大きな成果でした。また、専門家の教示を受ける中で、事業を構造的に理解できるようになり、本メソッドの講座の実施や書籍化、いぶりんぼーのグッズ展開など、具体的な収益化の道筋が明確になりました。今後の発展に大きな手応えを感じています。



成果に関連する知的財産番号等

- ・「脳トレーニング装置及び脳トレーニング方法」
(特許第7531939号)
- 「いぶりんぼー」(商標登録第6789346号)

One Line Art

- 代表者 ● 森住三
所在地 ● 滋賀県米原市
連絡先 ● iburinbo@outlook.com
URL ● <https://gridbt.webnode.jp/> (グリッド脳トレ倶楽部)
● <https://iburinbo.webnode.jp/> (いぶりんぼー公式サイト)

Case2 新製品超伸縮ハンガー「シワーレス」の権利・保護の連携支援

有限会社有平化成工業所

事業・商品内容等



当社は、創業60年以上の歴史を持つ、野洲市に本社・工場を置く、プラスチック成形加工メーカーです。当社の代表的な製品のひとつが着物をかけるための「和装ハンガー」であり、長くご愛顧いただいているヒット商品です。2024年4月には、柄が伸縮し、不使用時には小さく折りたたむことができる超伸縮ハンガー「シワーレス」を開発し、「和装ハンガー」を超える大きな反響をいただいております。

背景

- 新製品の商品名「シワーレス」の商標登録と、同製品の技術アイデアの権利・保護について支援を求められたのが、きっかけでした。

支援内容

- 新製品の商品名「シワーレス」について、特許情報プラットフォーム(J-Plat-Pat)を用いた商標調査の支援を行い、その上で商標登録出願の願書の作成、提出の支援を行いました。
- 新製品の商品名「シワーレス」の技術的アイデアの保護について、専門家(弁理士)の支援をアドバイスを受け、特許出願を行うことになり、特許情報プラットフォーム(J-Plat-Pat)を用いた先行技術調査の支援を行い、その上で特許出願の願書の作成、提出の支援を行いました。

成果

- 新製品の商品名「シワーレス」について、商標登録ができ、同製品の技術アイデアについても、特許権を取得することができました。
- 新製品「シワーレス」は、びわ湖放送「滋賀経済NOW」で紹介されるなど、大きな反響を呼んでいます。

相談者からの声

特許や商標の出願をしたことがなくどうしてよいかわかりませんでしたが、書類の作成の仕方から出願まで担当者様や専門家派遣で来ていただいた弁理士の先生にトータルでサポートをしていただき、無事権利取得ができました。また、知財のお話だけに限らず販売促進につながるご案内もいただき、様々な方面への波及効果も得られました。



成果に関連する知的財産番号等

- ・「シワーレス」(商標登録第6847435号)
- ・「シワーレス」の技術アイデア(特許第7725781号)

有限会社有平化成工業所

代表者 ● 林田篤典
所在地 ● 滋賀県野洲市
連絡先 ● 077-586-1860
URL ● https://www.arihira.co.jp/?page_id=17

Case3 通販サイトへの商標模倣防止対策への連携支援

株式会社麻絲商会



事業・商品内容

・麻100%、麻混の織物を主に扱い明治19年の創業以来、湖東地域で伝統産業「近江の麻」と共に歩んできました。創業から100年以上の歴史を持つ麻を取り扱う専門商社として麻の原糸、生地や麻わたなどの素材から、麻を使用した寝装、肌着、小物など、自信を持ってお届けしています。



背景

- 湖東繊維工業協同組合と相談企業が一緒に窓口へ来られ、中国通販サイト2社にて、相談企業の屋号やロゴマークなどが無断で使用されているとのことでした。

支援内容

- 相談企業は“JETRO滋賀”を通じて“INPIT関西”に相談されており、JETRO滋賀、INPIT関西と協働して支援することになりました。
- INPIT知財戦略EXの支援を受け、海外関連が強い専門家(弁護士)に相談して、まずは商標出願を取得することのアドバイスを受け、屋号とロゴマークの商標出願2件を早急に行いました。
- 出願内容については専門家(弁理士)の支援を受け、商品区分(24、25類)、小売等役務区分(35類)を指定して出願をしました。

成果

- 2件とも商標登録ができ、当初5件の中国模倣通販サイトの内、継続しているサイトは1件になっており、そのサイトも文字列は消されて、マークもズバリでなく修正されており、商標出願・登録があることによる抑制効果が働いていると考えられ、中国二セモノ通販サイトの対策として効果ありました。

相談者からの声

素人の依頼にもかかわらず親身になって相談に乗ってくださり、また親切・丁寧にアドバイスをいただきました。的確な次の一手をご指導いただいたことで、スピーディーに商標登録が出来ました。おかげさまで、中国サイトの方も削除や修正が相次ぎ、目に見えて効果がありました。本当にありがとうございました。



成果に関連する知的財産番号等

- ・「麻絲商会」(商標登録第7005082号)
- ・「麻・Mashi Shokai・JAPAN」
(図形/商標登録第7005081号)

株式会社麻絲商会

代表者 ● 福坂壽夫
所在地 ● 滋賀県東近江市
連絡先 ● 0748-42-2112
URL ● <https://mashi.co.jp/>

Case4 知財リスクの軽減と再上市

有限会社西川技建工業

事業・商品内容等

当社は、地域密着型の工務店としてリフォーム事業を立ち上げ、戸建て住宅から店舗設計・施工・不動産業まで、1万棟にも及ぶ多くのお客から信頼を頂きました。時代の変化にも対応しながら「滋賀の暮らし」に着目し、ご家族が安全で快適に幸せに暮らせる家づくりの「暮らし方」を提案しています。また、地元で頑張る経営者様の「お店づくり」を通して、イメージをカタチに変える感動のリノベーション工事を応援しています。

背景

- 同社は、平屋家屋を施工していますが、第三者から意匠権、商標権に基づく侵害警告が届き、①先方に謝罪して、②自社のウェブサイトやSNSから家屋の画像を削除し、また、③自社のブランドとして使用の「ひら家」も取りやめました。その後、ウェブサイト等に家屋の画像を復活させたいとの相談を長浜市商工会にしたところ、INPIT滋賀県知財総合支援窓口を紹介されたのが発端でした。

支援内容

- 侵害警告した商標権、意匠権の権利範囲に、同社の商標の使用、建物での実施が含まれているかの判断手法に関して、専門家(弁理士)と共に説明した。その後、再度の警告が、同社宛てにあったということで、再度、より詳細に権利範囲に含まれるかの判断手法について、専門家(弁理士)とともに支援するとともに、「権利者が強硬に権利主張した際の抑止の意味合いもあり、特許庁に判定請求するのの一つの方法である」ことを助言した。

成果

- 同社は、前記支援を受けたことをきっかけに、当窓口の事業外にて、判定請求を民民契約で弁理士に依頼して特許庁に手続きを行いました。約半年後、特許庁からは、いずれも権利範囲に属しないとの判定を受領し、再度、ウェブサイトとSNSから家屋の画像を復活させました。

相談者からの声

唐突に意匠・商標登録侵害の連絡が届き驚きました。慌て動揺していた時に知財総合支援窓口をご紹介頂きました。「弁理士」として丁寧な説明をしていただきました。後日、中立・公正な専門官庁である特許庁に判定請求したことで、将来への不安を払拭できました。

特許庁から、「意匠の範囲に属しない。」
「商標権の範囲に属しない。」判定を頂いた時は、飛び跳ねるほどの喜びでした。



成果に関連する知的財産番号等

なし

有限会社西川技建工業

代表者 ● 西川徳衛
所在地 ● 滋賀県長浜市
URL ● <https://tokuehome.com>

Case5 商標登録で安心と自信を得て事業に邁進



株式会社彩食美

事業・商品内容

地域の自然や文化を活かした未来の食卓を提案していこうと思い2023年に創業しました。

現在は無添加・グルテンフリーの米麺を中心に販売しており、今後は世界農業遺産に認定された「琵琶湖システム」の環境で育まれた食品の開発を進めていく予定です。

背景

- 創業後まもなくオリジナル商品の販売を機に、自社ブランドを守るため商標権取得の相談にいられました。

支援内容

- 商品名の先願調査を支援しました。すると類似商標がすでに登録されており、取得が難しいことがわかりました。
- そこで権利化できていなかった社名の「彩食美」を幅広い権利をもつ基本ブランドとし、その後に個別商品のブランドを展開していくことを提案しました。
- 権利化する役務(サービス)については将来も含めた相談者の思いを反映できるよう検討しました。

成果

- 出願においては「滋賀県未来投資総合補助金」を活用され、弁理士を通じて無事登録されました。
- 社名でもある商標の信用を積み重ねるべく、ブランドイメージに留意し事業運営しておられます。

相談者からの声

商標が登録できたことで、自社ブランドへの安心感と自信が生まれました。ふるさと納税への掲載や新商品開発など、未来にむけてさまざまな展開に前向きに取り組んでいます。皆様のサポートに感謝しています。



成果に関連する知的財産番号等

「彩食美」(商標登録第6887354号)

株式会社彩食美

代表者 ● 田中美子

所在地 ● 滋賀県近江八幡市

連絡先 ● <https://saisyokubi.com/contact/>
URL ● <https://saisyokubi.com/>

Case6 加速的支援 ―専門家・集中支援プログラム―

対象となる企業

加速的支援の対象企業は、自社の知的資産を生かして事業成長を目指す熱意あるみなさまです。
※詳細は、知財総合支援窓口にお問い合わせください。

滋賀県の支援事例

INPIT知財総合支援窓口加速的支援レポート

顧客依頼対応型から顧客への提案型に知財組織力強化を図る

会社名 大塚産業マテリアル株式会社
所在地 滋賀県長浜市八幡中山町1番地
従業員 150名(国内拠点:2024年4月時点)
資本金 2,000万円
売上高 94億円(2024年度)
業 種 不織布成形品の製造・販売、自動車内装品の製造・販売



支援を受けるにあたって掲げた事業上の目標

Before

- コアコンピタンスを磨き、知名度を上げ、ブランド価値を高めたい。
- 新規事業創出を見据えた技術開発や知財戦略が構築できる社内体制をつくりたい。

支援を受けてできるようになったこと

After

- モールド副資材の開発に関して、現状の取り組みの全体像を俯瞰できた。さらに、市場と技術から、自動車産業以外の新市場の取り組みについても可視化できた。
- 営業、技術、知財の各部門による「営業知財会議」を設置し、知財体制が構築できた。

今後の事業展開の展望

Future

- 市場と技術の関係についてマトリックスを用いて自社の開発テーマを整理できたことにより、自動車産業及び自動車産業以外の新市場への展開について計画性を持って取り組んでいける。三位一体の知財体制も根付いており、モールド副資材に関する社内ノウハウの継続的な蓄積が行われ、今後の成長が期待できる。

加速的支援を受けた事業や商材



三百年の歴史の中で、時代のニーズに沿って転進を重ね、ラミネート、裁断、縫製、複雑な形状の不織布成形と、技術革新を重ねてきた。

キーテクノロジーである不織布成形技術については、主力の自動車分野に加え、鉄道、オフィス家具、建築・土木、医療・衛生、生活まで、様々な分野に展開してきた。

自動車のシートの裏側に使用するモールド副資材の新規開発を行い、併せて海外展開を図り、成長を目指している。

【出典】大塚産業マテリアル株式会社ホームページ

https://www.otksm.co.jp/products/mobility/automotive/carsheet_backing_cloth/

Case6 加速的支援 ―専門家・集中支援プログラム―



加速的支援を実施するにあたって整理した課題

取り組んだ課題	課題に取り組んだ背景・理由
モールド副資材事業の事業方針の明確化	海外展開も視野に入れたモールド副資材事業の展開を図る上で、市況の変化、動向を踏まえ、同事業のビジネスモデルを見直すとともに、その実現に向けたアクションプランを策定する。
開発戦略の策定とそれを実行するための社内体制の整備	モールド副資材事業に関する開発戦略を策定するためには、当該事業に関する開発動向も俯瞰する必要がある。そして、開発戦略に基づいた、事業・開発・知財の三位一体の活動体制を整える。
開発戦略を踏まえた知財戦略上の手立ての整備	開発成果は、ノウハウ秘匿するのか、特許権等で権利化するのか、その考え方を明確化する。開発品の特許権等による権利化の場合には、特許網の構築が必要となる。開発品に関する特許クリアランス、ノウハウとして秘匿する場合の営業秘密情報の取扱いや先使用権の確保も必要となる。
海外展開等に伴う契約及び知財面(営業秘密含む)での手立て	モールド副資材の海外展開に関連して、取引上の注意点の把握や、知財・契約面での手立てが必要。海外製造拠点の展開に際しての、現地法人等との取引上の注意点の把握や知財・契約面についても同様である。受託開発・受託生産に伴う、取引上の注意点の把握や、知財(特にノウハウ管理)・契約面での手立ても必要となる。



加速的支援を通じて受けた支援と支援を通じてできるようになったこと

支援を受けた事項	支援を通じてできるようになったこと	活用専門家
モールド副資材事業の展開のための具体的な計画を策定	- コア技術の棚卸しを行い、既存開発テーマ(数十件)の整理・一覧表化を行った。 - その上で、モールド副資材事業のビジネスモデルの見直しと、アクションプランを策定した。	中小企業診断士 知財戦略専門家
開発戦略の策定とそれを実行するための社内体制を整備	知的資産を蓄積するための全社的な活動として、事業・開発・知財の三位一体の「営業知財会議」を設置。	知財戦略専門家
開発戦略を踏まえた知財戦略の立案	開発戦略に沿った知財マネジメントを導入し、開発成果を特許権で権利化するか、ノウハウ秘匿するかの判断を行い、対応する形にできた。	知財戦略専門家
海外展開等に伴う契約及び知財面(営業秘密含む)での手立て	- サンプル試作対応時における「秘密保持契約書」「サンプル提供に係る覚書」等の締結の必要性を確認。 - 営業秘密マネジメントに関する考え方、ノウハウが流出する事例と管理の方法に対する理解を深めた(同社中国現地法人同席による支援)。	知財戦略専門家

支援チーム紹介

主担当専門家：中小企業診断士 田中 和男
 活用専門家：中小企業診断士、知財戦略専門家
 知財総合支援窓口担当者：滋賀県知財総合相談窓口 有元 幸郎
 PO (プログラムオフィサー)：百瀬 隆

○商標のコンセント制度の実際

商標のコンセント制度は、以前ご紹介したように、昨年4月1日からの出願商標について、従来であれば、他人の先行登録商標と類似する商標に該当するとして拒絶されていた商標であっても、先行登録商標権者の承諾を得ており、かつ、先行登録商標と出願商標（以下「両商標」といいます。）との間で混同を生ずるおそれがないものについては、登録が認められることとなりました。これにより新規事業でのブランド選択の幅が広がることとなります。

1年余りが経過しましたが、このコンセント制度にて実際に登録になった商標が特許庁にて公表されていたので、紹介いたします。

コンセント制度を適用し、登録した商標

出願人	出願番号	商標	コンセント制度適用に係る指定商品
株式会社車多酒造 (石川県白山市)	2024-34144	玻璃	第33類「清酒、焼酎」等

承諾した先行登録商標権者

先行登録商標権者	商標登録番号	商標	後行商標のコンセント制度適用に係る指定役務
シャディ株式会社 (東京都港区)	5991116	玻璃 HARI	第35類「酒類の小売又は卸売の業務において行われる顧客に対する便益の提供」

引用:経済産業省2025/4/7ニュースリリースより

○知財ミックス戦略

“知財ミックス戦略”とは、特許・商標・意匠・著作権・営業秘密などの複数の知的財産権を組み合わせ、製品やサービスを多面的に保護し、競争優位を築く戦略です。

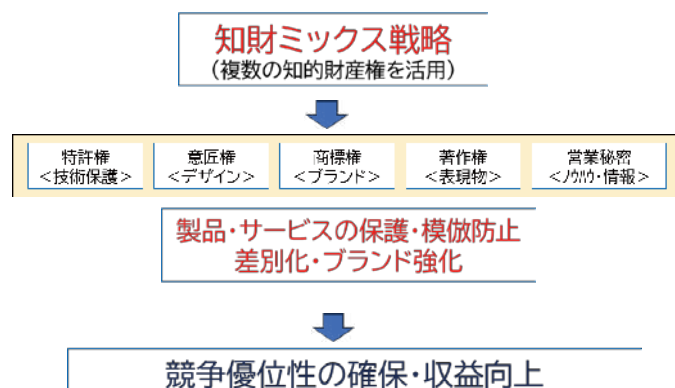
複数の知財権の組み合わせの相乗効果により、模倣品への対抗力が高まり、単独の権利よりも強固な防御が可能になります。例えば、特許権が切れても、権利期間の長い意匠権やブランド価値を維持できる商標権にて、製品ライフサイクル全体をカバーできる可能性が有ります。また、著作権や営業秘密で長期的な差別化を図ることも可能です。

知財ミックス戦略を導入するには、まず自社の技術・デザイン・ブランド資産などの“棚卸し”です。社内の知財部門や専門家との連携も必要です。

中小企業やスタートアップにとっても、知財ミックス戦略は有効です。限られた資源の中で、知財を戦略的に活用することで、競合との差別化や資金調達時の評価向上にもつながります。

知財ミックス戦略は「守り」ではなく、「攻め」の経営戦略でもあり、自社の技術・ブランド・デザインを最大限に活かすために、知財をどう組み合わせるかが重要です。これからの時代、知財は単なる権利ではなく、企業価値を高める「資産」です。

“知財ミックス戦略”で未来を切り拓いてみませんか？





滋賀県南部産業技術
共創センター別館1階



— アクセス —

● お車をご利用の場合

- 名神高速道路「栗東IC」から信楽方面へ5分【駐車場あり】

● 公共交通機関をご利用の場合

JR琵琶湖線「草津駅(東口)」

帝産バス
「113 コミュニティセンター-金勝」
「213 トレセン西住宅」

「東宝ランド」下車
徒歩15分

JR琵琶湖線「栗東駅(東口)」
(またはJR草津線「手原駅」)

帝産バス※
「16 金勝公民館」行き

「北の山」下車
徒歩1分

INPIT滋賀県
知財総合支援窓口
(一社) 滋賀県発明協会

- JR琵琶湖線「草津駅」からタクシー15分 / JR草津線「手原駅」からタクシー10分
※1便/日

INPIT滋賀県知財総合支援窓口

受託機関：一般社団法人 滋賀県発明協会

〒520-3004

滋賀県栗東市上砥山232 滋賀県南部産業技術共創センター別館1階

TEL: 077-558-3443 / FAX: 077-558-3887

<https://chizai-portal.inpit.go.jp/madoguchi/shiga/>



リサイクル適性 (A)

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。